

会 議 記 録				
会議の名称	議会運営委員会			会議場所 全員協議会室 担当職員 加藤 太郎
日 時	令和5年9月5日（火曜日）			開 議 午後4時40分 閉 議 午後4時58分
出席委員	◎福井 ○山本 竹内 三上 齊藤 木村 西口 <菱田議長、平本副議長>			
執行機関 出席者				
事務局 出席者	井上事務局長、数井次長、野澤副課長兼総務係長、加藤副課長兼議事調査係長、駒田主査			
傍 聴	可	市民0名	報道関係者0名	議員14名（大西、林、法貴、小林、大石、土岐、片山、大塚、浅田、原野、山木、梅本、小川、松山）

会 議 の 概 要

16:40

[福井委員長 開議]

1 今議会における会議録署名議員について

<福井委員長>

今議会の会議録署名議員として大石議員と片山議員を指名する予定であったが、大石議員が初日の本会議を欠席することになったため、大石議員に代わって次順の富谷議員を指名することとした。既に8月28日の本会議で片山議員と富谷議員を会議録署名議員に指名いただいたので、報告させていただく。そのようなことで了承いただきたいがよいか。

—全員了—

2 9月8日の議事等について

[事務局長 説明]

<福井委員長>

9月8日に追加議案の提案はない。また、本日の本会議後が当初提案議案に対する質疑の通告期限であったが、通告はなかった。決算関係議案42議案については、特別委員会への付託となるため、付託する際に簡易表決で議決いただくので承知願う。9月8日の議事等については、このとおりの日程を進めることでよいか。

—全員了—

3 請願について

4 陳情・要望について

- (1) 健康保険証廃止の「凍結」を求める意見書提出を求める陳情書
- (2) 地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望
- (3) 健康保険証の存続を求める要望
- (4) 患者・利用者のいのち・暮らし支えるケア労働者の賃金改善と人員増のため診療報酬・介護報酬・障害報酬の引き上げを求める陳情書

[事務局長 説明]

<福井委員長>

今回受理した請願はなかった。次に陳情・要望であるが、(1)健康保険証廃止の「凍結」を求める意見書提出を求める陳情書、(2)地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望、(3)健康保険証の存続を求める要望の3件は前回の議会運営委員会で確認いただいたものであり、その後【別紙No.1】の(4)患者・利用者のいのち・暮らし支えるケア労働者の賃金改善と人員増のため診療報酬・介護報酬・障害報酬の引き上げを求める陳情書を郵送で受理している。これらの内容から4件すべてを環境市民厚生常任委員会へ送付することが適当であると考えがどうか。

—全員了—

<福井委員長>

そのように取り扱うこととする。なお、(3)健康保険証の存続を求める要望については、提出者が委員会での意見陳述を申出されているので承知願う。

5 決算特別委員会について

[事務局長 説明]

<福井委員長>

決算特別委員会の日程は【別紙No.2】のとおり予定している。また、先例・申合せにより、委員長は平本副議長、副委員長は大塚環境市民厚生常任委員長に務めていただくので確認願う。なお、全員協議会室で実施する全体会と分科会の事務事業評価については、インターネットで録画配信するので承知願う。このようなことで進めることでよいか。

—全員了—

6 その他

- (1) 各委員会（議案審査等）の日程
- (2) 意見書等提出期限
- (3) 討論通告期限
- (4) 次回の議会運営委員会等
- (5) 議会活性化の検討について

[事務局長 説明]

<福井委員長>

(1)から(4)の9月議会に係る各委員会等の日程については、レジュメ記載のとおりそれぞれ確認願う。次に(5)議会活性化の検討については、次回の日程を10月10日(火)午後1時30分からとしているが、次々回は11月15日(水)午前10時からかどうか。

—全員了—

<福井委員長>

そのような日程で議会活性化の検討を進めることとする。次回は前回できなかった2項目から検討をスタートし、その後、検討継続となった項目について検討することとする。会派持ち帰りとなった項目についてもそれぞれ報告いただくので、会派内の調整をよろしく願います。

散会 16:58